

改善箇所説明図



運転席用エアバッグユニット

注： は交換する部品を示す。

運転席用エアバッグのインフレーター（膨張装置）において、高い湿度の環境下で大きな温度変化を繰り返すと、ガス発生剤が劣化することがある。そのため、エアバッグ展開時にインフレーター容器が破損するおそれがある。

改善の内容

全車両、運転席用エアバッグユニットを対策品と交換する。

識別：キャンペーンステッカーに「外-3556、日付（西暦・月・日の順）、ワークショップスタンプ」を記入し、スペアタイヤ収納部左側面に貼りつける。

